論文目録　作成例

(2)　添付書類

イ．論文目録

論　　文　　目　　録

学位論文を提出する期日を記載する
（本目録を記載した期日ではない）

20XX 年　**XX** 月　**XX** 日

PORTA に登録している氏名を記載する

学位申請者氏名　　**南山　花子**

申 請 学 位　　**博　士**（　○　○　）

主論文

今回学位申請する論文題目を記載する
（副題も必ず記載）

1．題　　目

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ －△△△△△△△△△△△△－

2．公表の方法および時期

今回申請する学位論文の中で、
すでに公表済または公表予定がある場合に記載する
公表が決まっていない場合（公表の予定なし、査読中、投稿中、投稿予定 等）は、「**特になし**」と記載する

(1)20XX 年 XX 月　○○○雑誌○巻　XX～XX 頁
「（題目）○○○○○○○○○○○」（○○○○と共著）
(2) 20XX 年 XX 月　○○○学会誌○号　XX～XX 頁に公表予定
「（題目）○○○○○○○○○○○」

3．冊　　数　　**1 篇**

必ず「1篇」と記載する

参考論文

参考資料または訳文を提出した場合のみ記載する
提出しない場合は記載不要（空欄のままでよい）

1．題　　目

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ －△△△△△△△△△△△△－

2．公表の方法および時期

・ **20XX 年 XX 月　○○○学会誌○号　XX～XX 頁**
「（題目）○○○○○○○○○○○」

3．冊　　数　　**1 篇**

(1)　この『論文目録』は今までの業績でなく、今回学位を申請する論文の目録です。

(2)　「公表の方法および時期」は、今回学位申請する論文の中のすでに公表された部分の時期、題目、学会誌・学術雑誌等の種類および名称等を記載してください。

(3)　「公表の方法および時期」で共同研究者を記入した場合には、必ず共同研究者の了解を得てください。

(4)　「冊数」は必ず「1篇」と記載してください。

(5)　「参考論文」は、学位審査に必要があるとき、学位論文と合わせて参考資料または訳文を提出した場合のみ記載してください。